



あおぎり

学校の教育目標
立志 共創 自立

◇10月の取組から～前期・後期の大事な節目～

10月には、前期終業式・後期始業式があり、大事な節目を迎えました。その節目では、次のような話がありました。

前期終業式、生徒代表3年生の話の一部です。

…他の人と比べることよりも、今、自分はどう変わりたいかを考えることが大切だと感じ、みんなに認めてもらえる、そんな存在になろうと強い気持ちを原動力に一步前へ進むことができました。…

…目的や形が異なっても自分を変えたいという強い気持ちと勇気をもてば、きっとこれまでの自分とは違った姿に変えられます。変わることはとても難しいことです。でも、その一歩がひとつひとつの行動を必ず変えてくれます。…

校長先生は、「…『燈々無尽』ひとつの灯を別の十の灯に点火し、さらに、百、千と灯していけば明るく輝きが続く。あなたの心の中にある灯火を広げていこう。…」と、話されました。

後期始業式、生徒代表2年生の話の一部です。

…頑張っている仲間の姿を見ると「一緒に頑張りたい!」と思います。「その思いに応えたい!」と思います。この気持ちをもっと学級みんなに広めていくために僕は活動し呼びかけを続けていきます。

後期は体育祭や合唱祭という大きな行事もあります。行事が終わった時、「みんなでやりきった!楽しめた!」と感ずることができたいです。…

校長先生は、パリパラリンピックでも活躍された小田凱人選手の歩みや活躍をもとに「原石を磨く」というお話をされました。

どのお話も真剣に聴き続けていた生徒のみなさんは、きっと、心が温かくなったり、これからの希望や願いをもったりすることができたと思います。心に響くお話や真摯に聴く姿によって、大事な節目となった終業式・始業式でした。

◇10月の取組から ～節目から、さらに力強く伸びる、全校での体育祭～

全校での体育祭は5年ぶりでした。

目標に向かって、共に歩む過程や当日に、心に残る姿がたくさんありました。

仲間の一生懸命な姿に心が奮い立つ姿、心から仲間を応援し続ける姿、一緒に喜びやくやしさを味わう姿、どんな結果であろうと相手に拍手を送る姿、次の競技に向かう時にかけ足で行動する姿、自分の役割をやりきろうとする姿、状況に応じて仲間のためにできることを見つけて取り組む姿…

中学校生活最後の体育祭に全力で向かい後輩を温かく応援し続ける3年生の姿、先輩・後輩の思いをつなぎ前向きに取り組む2年生の姿、先輩や仲間の姿から学ぼうとする1年生の姿…。全校で共に目標に向かう姿に感動しました。生徒のみなさんの心の灯がどんどん広がり、互いの可能性やよさの「原石」を磨き合う姿を忘れません。

生徒会代表3年生の話の一部です。

…今日、私たち3年生にとっては、中学最初で最後の体育祭でした。雨で練習がなくなった日もあったけれど、一つ一つの場面が思い出に残り、とても楽しかったです。来年の私たちは、それぞれ新たな道を歩いていくと思いますが、今日培ったチームワークと絆を忘れずに仲間を思いやれる人間になりたいです。

最後に、応援に来てくださった保護者のみなさん、最後まで親身に練習に付き合ってくださいました先生方、本当にありがとうございました。今日の私たちの頑張りはどうでしたか。これからもどんどん成長していくので、今後も応援よろしくお願いします。

今日一日が生徒のみなさんにとってかけがえのない思い出になることを願い、これを閉会の挨拶とします。

保護者の皆さま

体育祭等の参観に関わって、駐車場や参観場所等にもいつもご理解・ご協力いただき、本当にありがとうございます。

子どもたちへの心のこもった拍手やご声援など、皆さまの温かいご支援・ご協力に、心より感謝しております。

12月には、次なる節目であり、共に目標を掲げて歩む合唱祭を行います。

引き続き、どうかよろしくお願いします。